

# 令和5年 秋期地区推進連絡会



令和5年秋期地区推進連絡会が10地区で開催されています。従来から地域が取り組んでいる「防災」に加え、持続可能な地域イベントとするための見直しなど実践的なテーマでプレーストーミングしたり、開催方法も講演会の後に意見交換を行うなど工夫しながら実施されました。コロナ禍後、地域活動が変化し、担い手不足や事業の継承の課題が顕著になってきているなか、地域課題に具体的にどう対応するか、真剣な議論がなされています。



| 開催地区 | 場所                  | 開催日      | 参加者 | テーマ                              |
|------|---------------------|----------|-----|----------------------------------|
| 富岡第一 | 富岡ふれあいハウス           | 10/28(土) | 36名 | 災害時の取組、避難場所について                  |
| 能見台  | 能見台地域ケアプラザ          | 12/23(土) | 44名 | コロナ禍を経て学校と地域の連携について              |
| 金沢東部 | 谷津坂会館               | 9/30(土)  | 25名 | 地区社会福祉協議会の事業展開                   |
| 金沢中部 | いきいきセンター            | 10/26(木) | 45名 | 地域活動での「困っていること」を洗い出そう            |
| 金沢南部 | 金沢町町内会館             | 11/21(火) | 50名 | つながりを大切にする地域～福祉お花見バザーの今後の展開について～ |
| 金沢   | 金沢地区連合町内会館          | 11/25(土) | 29名 | 地域の災害対策                          |
| 六浦東  | 関東学院大学<br>フォーサイト10階 | 11/14(火) | 38名 | 地域の防災について<br>みどりアップ事業の報告         |
| 六浦   | 瀬戸町内会館              | 11/15(水) | 48名 | 自治会・町内会活動の担い手不足をどう解決するか          |
| 六浦西  | 六浦地区センター            | 10/6(金)  | 37名 | 講演「地域防災を考える～復興支援に携わって～」          |
| 釜利谷  | 釜利谷地区センター           | 11/26(日) | 85名 | 「子育て」を地域でどう支援するか                 |

このスタンプがついている地域の活動は、第4期金沢ささえあいプラン地区別計画の中に記載されている事業です。詳細は、こちら➡

金沢区地域力通信「地域と奏でるハーモニー」バックナンバーは、こちら➡

**【地域活動のボランティア募集!!】**ハーモニーでは、地域の皆様の活動をご紹介します。今回、ご紹介した団体をはじめ、区内でボランティアを募集している団体が多数あります（一部団体は参加条件あり）。ご関心のある方は、「地域力推進担当」（下記）へお問合せください。

## 金沢区地域力通信

令和5年度第4号



### 金沢東部地区 ~子どもの居場所~ にししば土曜塾

平成14年に小・中学校が完全5日制になり土曜日の授業がなくなりました。これをきっかけに、当時の地区民生委員児童委員協議会長の発案で、西柴中学校の図書室をお借りして、土曜日の子どもの居場所「にししば土曜塾」を開設。平成15年から第2・第4土曜日に行っており、今年で22年目になります。現在は、「4つの教室」（英語・囲碁・将棋・書道）があり、どの教室も学校や学年の違う子どもたちの笑顔で溢れています。当時の校長先生の「いつでも子どもたちが本を読めるようにしたい」との思いから、学校のご厚意で図書室の本を借りることができるのも大きなポイントです！講師は、地域の方や在校生・卒業生の親御さんが担ってくださっています。講師の皆さんが内容を考え、講師同士の交流にもなっています。ある講師の方は「自分の子どもの居場所としてもすごく助かったので、その恩返しをしたい。何より、楽しく活動しています！」とおっしゃっています。年間延べ500人もの子どもが参加しており、ご協力いただいている講師の皆さんや学校に感謝しています。今後も、歴史と信頼を積み重ねて、子どもたちのために続けていきたいと思ひます。今年も区役所1階エレベーター前ギャラリーで「書の展示」が2/13~22に行われます。ぜひ、ご覧ください！

にししば土曜塾実行委員会 代表 田中 恵子 さん



「大家族」で食事しませんか？ さくらカフェでは、毎月第2・第4金曜日17時から19時ラストオーダーで「さくら食堂」を開催

### 金沢東部地区 ~大家族食堂~ さくら食堂 たまにはみんなで晩ご飯!

NPO法人さくら茶屋にししば 副理事長 平林 美玲 さん  
みんなで楽しく美味しいカレーを食べましょう！この取組は、多世代交流や孤食解消がテーマ。従来の子ども食堂のような家計や生活を支援する目的ではなく、大勢の子どもや高齢者に集ってもらい交流する「大家族食堂」にしました。価格は、大人300円、子ども（高校生以下）100円（幼児無料）で、一般的な子ども食堂と同等です。子どもたちから「カレーパーティーはいつ？カレーを食べたい！」と声を掛けられることも。「美味しい！楽しい。普段知り合えない人と知り合える」とお母さんからもご好評いただいています。今では遠方から来てくれる人も増えました。高齢者も、「たまには賑かな場所で食事をしたい」という思いがあります。ここは、普段と違う人間関係を築ける場所で、スタッフも含めて大家族です。ぜひ、気兼ねなく、食べに、遊びに来てください！





**第1回 金沢南部地区 スポーツフェスティバル**  
 ～誰もが楽しめる～  
 スポーツフェスティバル実行委員会 当番/寺前西町内会 堀江 允子 さん

運動会をスポーツフェスティバルに衣替えして、9月30日(土)に4年ぶりに文庫小学校で開催し、約400名の参加がありました。

コロナ禍で開催を見送っていた間、誰もが参加できて健康づくりとスポーツ体験ができるような運動会にしようと各自治会・町内会から1～2名代表を出してもらい、話し合いを重ねてきました。今回はこれまでの運動会と違って、種目を

合気道体験 ペタンク、ラダーゲッター、玉入れなど誰もが気軽に参加できるものにして、合気道の体験も取り入れました。また、健康チェックや、文庫小学校特別音楽クラブの演奏も行われ、最後は恒例の抽選会で締めくくりました。

初めてのスポーツフェスティバルでしたが、「親子で気軽に参加できてよかった」「普段できないスポーツができて、子どもにとって貴重な経験になった」「初めてやったけど、楽しかった」「久しぶりにみんなの顔を見れて、うれしかった」などのご意見や、「惜しい!」「やったー!」など元気な声を上げながらスポーツを楽しんでいる皆さんの様子から、盛り上がりを実感することができました。ご参加、ご協力してくださいました皆様、たいへんありがとうございました。



合気道体験



演奏♪と旗の舞い 最高!



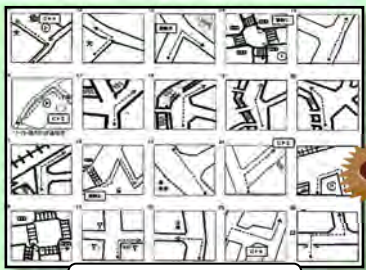
ラダーゲッター



グラウンドゴルフに子ども用クラブもあるよ



ペタンクのボールは金属製で重いわ



全部で52個のコマ図

六浦西地区 **第33回 ウォークラリー大会**  
 六浦西地区青少年指導員協議会 飯塚 久典さん 水谷 剛さん

11月5日(日) 様々な世代40組127名が、大人で2時間程かかる、朝夷奈切通を抜けるウォークラリーに参加しました。

参加者は、ゴールの場所やコースの内容を知らされず、交差点・分岐点で進む方向を示したコマ図だけを持って、大道中学校を順番にスタートしました。

コマ図は、毎回担当が入念に下見して作成します。コマ図を読み間違えるとコースを外れて迷ってしまうことがあるため、小学校・中学校のPTA、主任児童委員、スポーツ推進委員、青少年指導員、計50名が「安全第一」で警備にあたり、参加者全員が無事ゴールしました。

「いろいろな所を通って楽しかった。またやりたい!」「4歳の子どもが最後まで歩き切った感心した」という声や「誤った方向に進んでしまった時、知らないチームが声をかけてくれた」「道が険しいところで『ここ危ないよ』と先を歩く小さなお子さんが後ろに続く大人達に声を掛けていた」などの話を聞き、大変うれしく思いました。本大会が「地域をより知ってもらおう」「人と人とがつながり合う」きっかけとなることを考えています。どうぞ来年もお楽しみに!

チェックポイントでのお楽しみ 輪投げ・おみくじ



朝夷奈切通

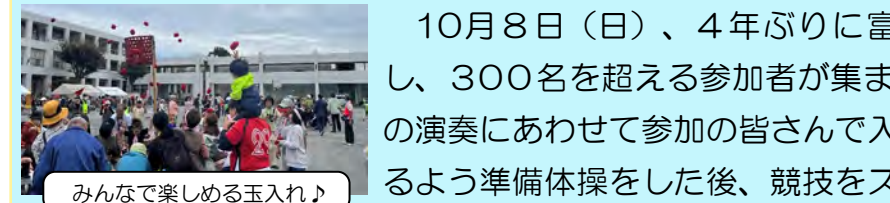


声を掛け合いがんばりました!



ゴール

富岡第二地区 **第42回 とみに 秋の大運動会**  
 富岡第二地区運動会実行委員長 大胡 隆文 さん



みんなで楽しめる玉入れ♪



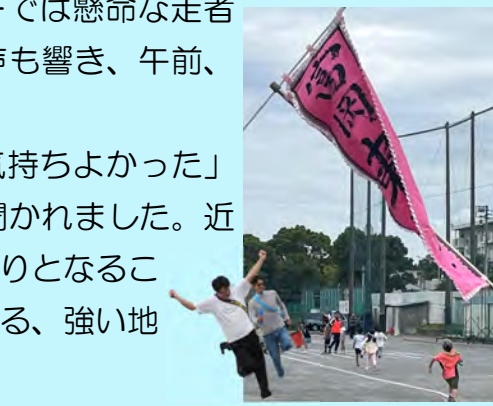
いきを合わせてジャンプ!

10月8日(日)、4年ぶりに富岡第二地区秋季大運動会を開催し、300名を超える参加者が集まりました。富岡東中学校吹奏楽部の演奏にあわせて参加の皆さんで入場行進し、怪我無く1日を過ごせるよう準備体操をした後、競技をスタート。幼児からシニアと一緒に参加できる「玉入れ」や、大縄で何回飛べるか競う「そろってジャンプ」、シニアと子どもが手をつないでゴールを目指す「お孫探し」など、力を合わせる種目で町内会員の心もひとつに。「パン食い競争」では子どもだけでなく大人も童心に帰り、パンに果敢に挑む姿に、応援する皆さんも大いに沸きました。最終種目の町内対抗リレーでは懸命な走者に子どもたちから「お父さんががんばれ〜!」などと元気な声も響き、午前、午後の部で15種目を楽しむことができました。

お昼を食べながら自然と会話はずみ、「体を動かして気持ちよかった」「家族で参加できて楽しい」との感想も聞かれました。近隣町内会との交流や、世代を超えて顔見知りとなることで、声をかけやすく災害時にも助け合える、強い地域になればよいと思います。



大きいお口でばくっ!



金沢地区 **洲崎東部町内会防災広場**  
**木密地域の 防災避難訓練**  
 洲崎東部町内会会長 菊地 清一 さん

洲崎東部町内会は地震火災によって大きな被害が想定される木造住宅が密集した地域であり「横浜市密集市街地における地震火災対策計画」の対策地域となっています。昨年度、町内会館の隣にあった空き家を解体し、スペースを作り「洲崎東部町内会防災広場」を整備しました。災害時は火災の延焼を防ぐ役割や、一時避難場所となりますが、普段はラジオ体操など、顔の見える関係を作る、地域交流の場としても利用しています。

10月21日(土)、町内会員20数名が参加し、防災避難訓練を実施しました。避難訓練では津波避難時に協力していただく、近隣のマンションへの道順や、外階段の場所を確認し、上へ登る訓練。消火訓練では手順を確認しながら水消火器で訓練した後、スタンドパイプ訓練として、消火栓にスタンドパイプを差し込み、ホースから目標めがけて放水。水の勢いを制御しながらの放水は思ったより力が必要でした。参加者からは「こういう機会はあまりないから参加してよかった」「一度参加することで、どこに何があるかわかる」「防災を考えるきっかけになった」との声をいただきました。



消防車が到着するまでに活躍 スタンドパイプ

訓練を通じてコミュニケーションがとられ、いざというとき助け合える関係が築けたと思います。



火が出てしまったらまず消火器



訓練後は豚汁でホッとひと息